

グランガーデン熊本で新たなスタートを

令和4年3月からご入居された

石倉 眞理子様

80歳のお誕生日に入居された石倉様。

それまでは、一軒家にお住まいでしたが、将来のことも考え、80歳を機に安心できる場所に拠点を移すことを以前から計画されていたそうです。「グランガーデンに入居してからは、台風や地震などの自然災害を一人で心配をしなくてよくなりました。また、他のご入居者やスタッフが近くにいるとくれるという安心感があり、大変心強く思います。入居して間もなく、体調が悪くなった折にも、建物内にクリニックがあり、すぐに対応していただきました」と話されます。

グランガーデン熊本の立地についても、「中心街に近く便利ですし、熊本城を目前に望む景観も大変気に入っています。元気が出ないときでも、天守閣を見ると何かしら勇気もらえる気がします。時々、熊本城の近くまで散歩をしますが、今ではすっかり体力もついてきました」と教えていただきました。

長年生活した一軒家を手放すことには寂しさもあったようですが、思い出深い家具などをそのまま持って来られたので、新

しい住まいに違和感なくスタートするところが出来たそうです。「引っ越しの時は、持っていく荷物に悩みましたが、グランガーデンのスタッフの方々が、大変丁寧に相談に乗ってください、とても助かりました」と話してくださいました。

石倉様は20代の時に芸術大学でグラフィックデザインの勉強をされ、また、50代から“コンピュータグラフィックス”を学ぶため、ニュージージーランドとオーストラリアの美術大学へ入学。卒業後、日本へ戻り、デザイナーとして、現在もお仕事を続けておられます。

さらに、70代後半から京都芸術大学デザイン科へ入学され、卒業後にグランガーデン熊本に入居されました。

入居して1年が経過され、“元気に明るく楽しく過ごす”を心掛けて、作品制作に取り組みれておられます。

創作活動の他に、デザイン講座の講師、二科展デザイン部の理事を勤められるなど、多方面にわたりアクティブに活動され

ておられる石倉様。そのお人柄を表すような、カラフルでポップな作品は、観る人々に元気と勇気を与えてくれます。『石倉舞り』のお名前で活動をされていますので、今後の作品や活動にもぜひご注目ください。

